

広報

NO.84

# 12月

## 楽しいクリスマス

パーティー

去る12月24日午前10時よりしかべ幼稚園のクリスマスパーティーが行なわれました。

写真は園児のフォークダンスの一コマです。

### —おもな目次—

- ◆村政懇談会終了…………… 2
- ◆今年の村の主なしごと…4～5
- ◆大幅な赤字で悩む水道事業会計…………… 6
- ◆児童生徒の冬休み中の生活…………… 6
- ◆私たちと国民年金…………… 7
- ◆飲酒運転／それは走る凶器です…… 8
- ◆お知らせ…………… 8

# 12月号

# 村政懇談会終る

10月14日から9日間の日程で全村各地区での村政懇談会を開催したところ、多数の地域住民の方々からの要望、苦情などをつぶさに耳にすることができました。

村政懇談会へのご協力ありがとうございました。

皆さんから出されましたいろいろな問題を各地区ごとにまとめましたので、村政に対するご理解とご協力をお願いいたします。

尚村政懇談会の際に村より皆様に説明いたしました水道関係とし尿関係の説明要旨も併せてまとめましたのであらためて村民の皆さんのご理解をおねがいたします。

## 【大岩地区】

**問** 滝の沢林道（竹中不動産の開発ヶ所）の海産干場の造成を行なっているが、雨が降るたびに軽石や砂、泥等が国道に多量に流れてくるが村としてはどのように対策を考えているのか。

**答** 道路については簡易舗装をするが干場については、干場の中に砂どめを造る、そして排水は墓地の沢の排水管につなぐ考えです。

**問** 竹中不動産で道路を舗装したが、村に道路を還元するという話

は本当か、又排水については竹中不動産では村民に迷惑をかけないといっているが、現状では墓地の沢に泥水が流れているので、村で管理するとすればその対策はどうか。

**答** 村に道路を還元するという話はありません。2点めについては、竹中不動産は大岩の住民に不安を与えないように工事を進めており、普通の雨量であればこれよりという設計で工事を実施しており、大雨等の災害で土砂崩れ等があれば村で責任をもちます。

**問** 大岩地区（吉田宅前）の斜路に波ころしのためにテトラを出してももらったが、時化になるとテトラが転がるのでどうにかしてほしい。又波ころしのためにテトラを出してほしい。

**答** 再三業者には言っているが、早急にやらなければならない工事が多いため手がまわらない現状です。又テトラを出す件については開建で工事を1ヶ所実施すると言ってきたので出方をまわっている。かりにできなかったら村で検討する。

**問** 大岩地区に児童公園を造っていただきたい。遊び場がなく子供

は、道路や浜で遊んでいる現状です。

**答** 部落の会議等の席上で公園を造るヶ所を決めてほしい。

1ヶ所に造ると公園から遠い地区の住民から苦情が出てくると思うのもっと地区で話しをにつめてもらい、その上で検討する。

## 【シシベ地区】

**問** 昆布漁の時期になると船揚場前の岩石が多く、干潮時に船を上げることができない状態になるので是非岩石の除去をしてもらいたい。

**答** 役場のショベルを使用してやりたい。又岩礁爆破は今年をはじめでやったが、業者も多忙であり干潮時にできないのが現状であり来年の3月～4月ころ除去できるよう努力いたします。

**問** 波のために昆布漁に出漁できない日が2～3度あった。波ころしのためにテトラを入れてほしい。

**答** 村でテトラを入れるということになると1ヶ所 900万円もの経費がかかり大岩地区ではテトラを入れなければならないヶ所が7ヶ所もある。道にも要請したところ一年に一本しかできないということで今年は見送りとなった。村の

こうほうしかべ

経費ではこの地区だけ早急にやるということはお答えできない。

**問** 湯の沢団地の道路に街灯がないのでつけてほしい。

**答** 現地を見て、取り付けできるものならば早急に取り付けるようにしたい。

**問** 岩井一男宅前の船揚場が急傾斜でそのまま放置しておくとな身事故にもなりかねないので修理してほしい。

**答** 即答はできないが考慮します。

## 【鹿部第1集会所】

### パス会社附近

**問** 養鰻場を民間企業に貸しているということだが、その内容を知らせてほしい。又村職員が出向しているという話は本当か。

**答** 村の養鰻場の施設を7年間の賃貸料で貸している。又職員については技術習得のため置いているが出向ではない。営利等については今後につめていく方針であります。

**問** 下水の蓋は予備はあるのか。又こわした者から弁償はもらうのか。

**答** 蓋は業者に依頼して作ったので早急になおします。又こわした者がはっきりしている場合は弁償金を徴収する考えです。

**問** 遊園地を年次計画で9ヶ所作

るということであったが、鹿部川水路埋立地には是非作っていただきたい。

**答** 水路埋立地は村のものであるが、細長い用地であり、周囲の地主から土地を獲得しても50年度にはまがりなりにも作りたい。

**問** 道々の通称「魔のカーブ」を直線にするようにお願いしたい。

**答** あのカーブの附近の土地は村民地でなく、現在は東京の企業のものであり、道では土地問題が解決したら着手するというのであるが、立正佼正会とその企業の間で土地問題があるために着手できない現状であります。

**問** 老人憩いの家はどの程度進んでいるのか。

**答** 10月19日に着工地鎮祭を行ないすぐ着工した。来年の3月末までに建てる方針です。

**問** 村内に養豚、養鶏を行なっているところも多いが、夏にはハエ、悪臭がある。これらは個人の責任であるが、村としても抜本的な施策はないものか。又飼料に薬品をまぜると悪臭はなく、成長にもよいとのことであるがどうか。

**答** 村としては、支庁、保健所を通じての勧告だけである。又薬品の使用については今後農協等を通じて話をしてみたい。

**問** 村で坪 6,000円で土地を買っ

たという噂もあるが買ったのは本  
当か。又買ったのなら、何に使用  
するの。

**答** 土地の取得坪 6,000円で買ったことは事実です。ただ村としてではなく、土地開発公社が買ったものです。用途は海産干場と代替地とするためです。

### 【宮浜生活館】

**問** 公民館、ファミリーセンター福祉センター等のレジャー施設を作してほしい。又これらの具体的な計画はどうか。

**答** 計画はたくさんある。公民館については来年度建設予定であるが約2億円の経費がかかり、補助金は2,000万円程度で残りが一般財源と起債である。総需要抑制策の中で起債が認められるかどうか問題である。

**問** 小学校から校門までの間に1mくらい路側にガードレール等の安全装置を取付けてほしい。又排水溝も取付けてほしい。

**答** 昨年も同じ要望が出たが、ガードレールについては開建から払下げを受けた。しかし取付するのにクイが手に入らないでいる現状です。又排水溝については両側布設するとすると900~400万円くらいの経費がかかり、U字管ではフタの維持費がかかる。今年中には無理であり来年度から年次計画を立てて実施する外ない。

**問** 村内戸数が多くなったが村で土地の区画調査をしてほしい。

**答** 村が主体となって測量を実施してトラブルが起きて村に責任を押しつけられても困る。ここでは実施するという事は言えない。

**問** 宮浜公住の道路が非常に悪く舗装してもらいたいが、応急措置として土砂を入れてほしい。又雪が降った場合、火事等の緊急事態が起った時困るので除雪してほしい。

**答** 公住の道路については、2~3日中に土砂を入れる。除雪については今年の冬除雪を行う。

**問** 大岩地区の子供について学校で授業が終るのが1時ごろであり3時までバスがなく、子供達は3時まで、学校やバス待合室等で待っているのでバス会社にバスの便について改善されるよう要請してほしい。

**答** バス会社と話し合いをしてみます。

### 【宮浜児童館】

**問** 住宅問題ですが、現在2DKに入っているが、子供がいると狭いので3DKを多く作れないのか。

**答** 2DKが多いのは国の基準で決まっているものであり、公住の法律でも改正しない限りどうしょうもない。今年建設中の住宅は3

DKを主体として作っている。又入居の基準ですがこれは、収入、家族構成上から決めており、2DKから3DKへの転居については選考委員会で取り決めをしている。

**問** 公住の物置き賃貸料の算出方法はどのようになっているか。今年の賃貸料では高く借ることができないという人が多かったので知らせてほしい。

**答** 公住にしても物置きにしても、国の基準を建前として、耐用年数、工事費等を考慮して総務常任委員会で決定している。

**問** 宮浜児童館に電話がつくのはいつ頃ですか。

**答** 現在電話回線がなく来春に回線が増加になるので、来春以降になる見込みだがまだはっきりしたことはわからない。

**問** 折戸川住宅に消火栓をつけてほしいという要望はどうなったか。

**答** 消防の一部事務組合で計画を立てて逐次つけることになっている。

**問** 勤労者の減税を考えていないか。又3才児未満の保育所を作ってもらいたい。

**答** 渡島管内どの町村でも標準税率は同じであり、税額も同じであるので減税については考えてい

ない。保育所の件については現状としては建設できない。

**問** 折戸川附近の船揚場の管理はどこか。又最近船を上げているところに工具、ステレオ等の盗難が多いので街灯を設置してほしい。

**答** 管理は組合です。盗難等の事実があるなら今後検討します。

### 【生活改善センター】

**問** 折戸川鉍毒について今後の対策は。

**答** 現在上部団体でとり上げてくれないのが現状であり、村としては陳情なり請願なり行なっている。今後も積極的に推進する。

**問** 鹿部漁港前に公衆電話を設置してほしい。

**答** ホテルの前にも1ボックスつけるよう要求がありましたのでできるだけ早く設置するよう電話局へ要請することで努力する。

**問** 生活改善センターに通じる道路が狭いが2間道路用地があると思うので道路を作してほしい。

**答** 土地の所有者、地番等を調査の上検討します。

**問** 小笠原宅附近の船揚場に上げきれない船があるので船揚場を作してほしい。又六脚ブロックの移設も考えてほしい。

**答** 場所を見て検討します。六脚ブロックについては、その地区でどのようにしたらよいか、につめ

てほしい。

**問** 本別川附近まで水道管を布設してほしい。海岸線から引込みをすると圧が下るので母と子の家の本管からしてほしい。来年の昆布漁時期までに布設方おねがいします。

**答** 海岸線の本管から引込みをすると圧が下がるということであるならば国道沿いの本管から引込みするように検討したい。

**問** 本別漁港の来年度の予算はどうなっているのか。見通しでは据置きという話しも聞いておりますがどうか。

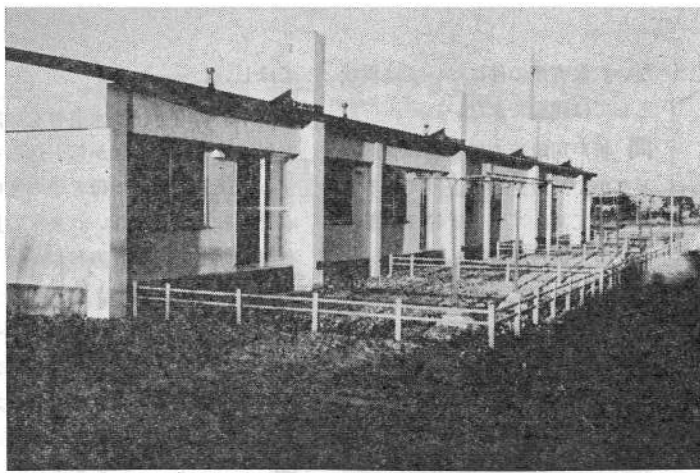
**答** 10月6日佐藤孝行代議士と本別漁港の件で話をしたが、50年度も49年度と同様総需要抑制により予算の伸びは悪いということである。

**問** 上平宅の前に街灯がないので取付けてほしい。電柱があるのでこの電柱に取付けてもらいたい。

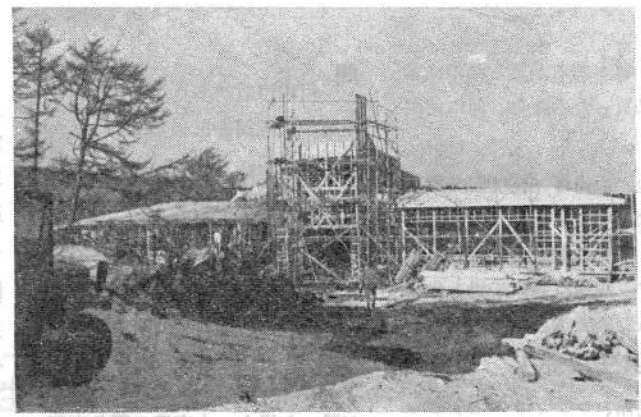
**答** 現場を見て検討いたします。

尚重複する質問要望については掲載いたしませんでしたのでご了承がいます。

又水道料金とし尿問題についての意見要望は別号にて特集いたします。



公営住宅建設工事 (9棟12戸)

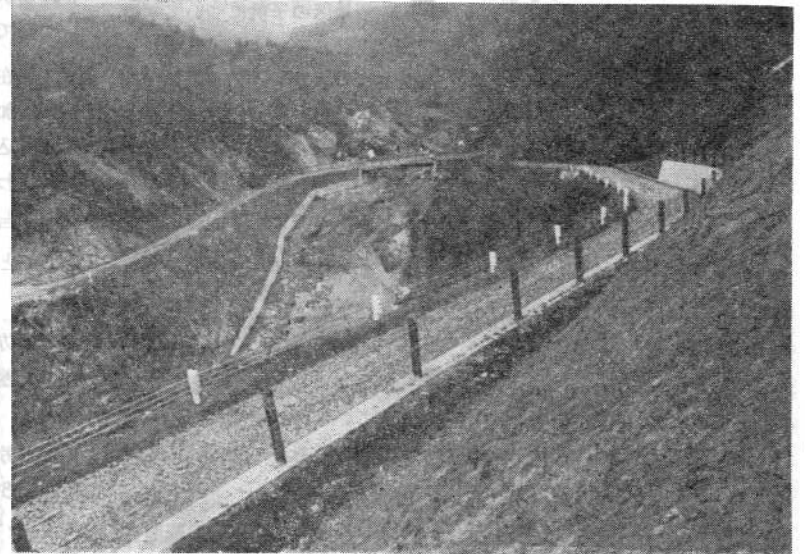


老人憩いの家建設工事  
(50年3月末開設予定)

# 今年の村の



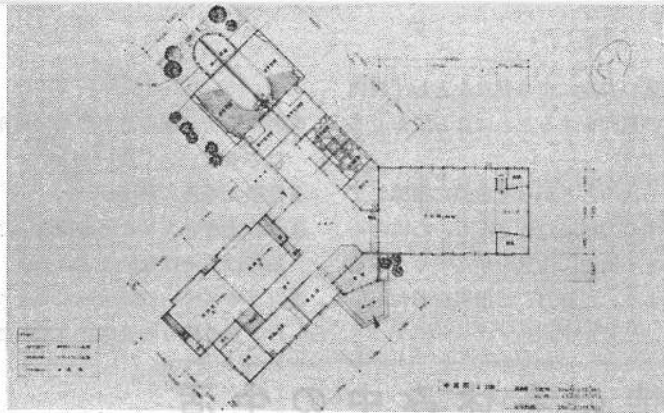
出来潤道路改良工事 (1,065m巾員4m)



常呂川林道改良工事  
(コンクリート擁壁60m道路改良160m)

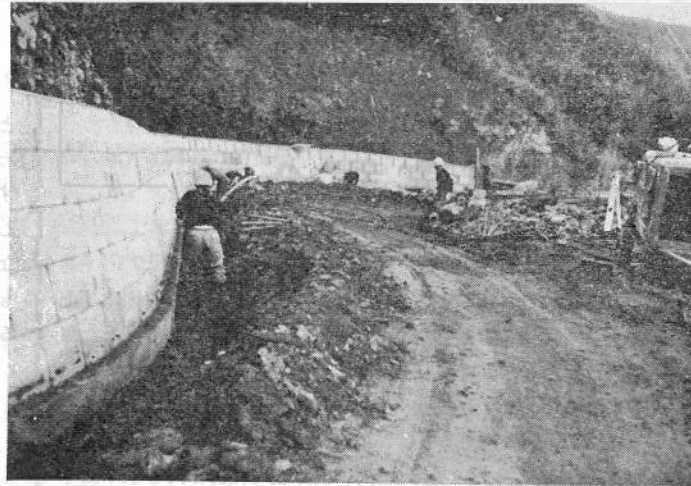
④

こうほう しかべ



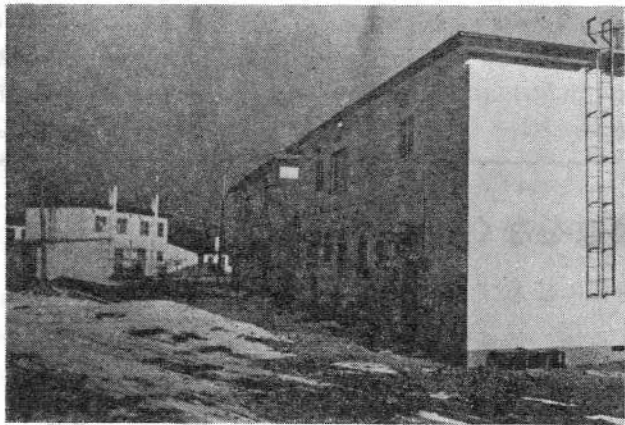
老人憩いの家平面図

主 童 児

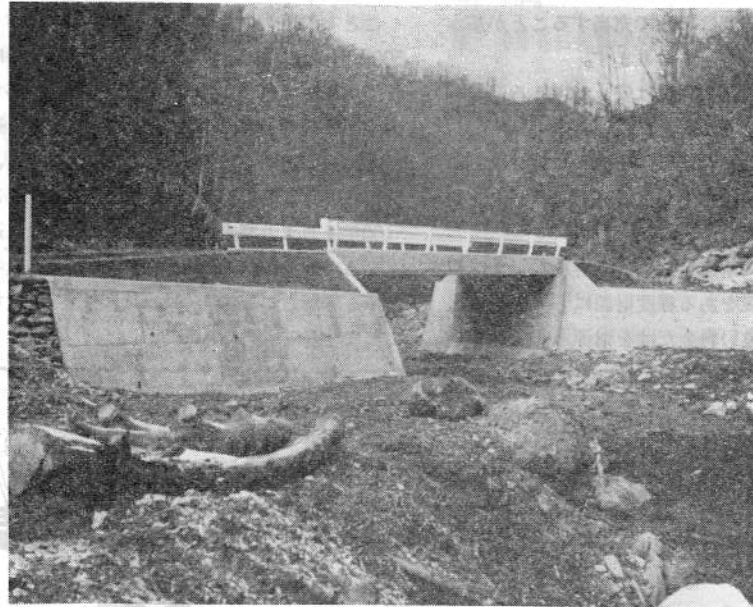


滝の沢林道改良工事 (ブロック擁壁55m)

# 主なしごと



教職員住宅建設 (4棟8戸)



常呂林道災害復旧工事

(道路延長941m 橋梁2ヶ所)

# 大幅な赤字で悩む 水道事業会計

村の水道事業会計は昭和46年度より赤字経営となっております。昭和46年度から昭和48年度までの累積赤字は477万円となっております。このままですと49年度においては800万円を超えると予想されます。

ご承知のとおり水道事業会計は公営企業会計で独立採算方式をとっており、水道事業経営にかかる経費は料金で充当することが基本となっております。

水道料金は安くおさえるということが料金決定の際の大原則であります。原価を償うに足りない料金は必ずしも妥当だといえません。

水道会計は一般会計のように租税をある程度財源にしているのと違い料金だけを財源としている企

業であります。

水道事業会計の主な原因は「上水道施設建設」のため借入した毎年の元利償還金があるわけで、向う3ヶ年の数字を見ますと昭和49年度7,599千円、50年度7,600千円、51年度6,265千円と額は低くなりますが昭和46年度までに借入した起債（借入金）の償還が昭和77年度まで続くこととなります。

ことしの経営内容を見ますと1,500万円の収入に対し1,900万円の支出が予定されており400万円の赤字が予想されます。

本村の水道料金の値上げは昭和39年より行なわれておりません。50年4月より料金の改訂をしまいるつもりですので村民の皆さんのご理解とご協力をおねがいいたします。

今の子どもたちには「夢」がないとか「お盆やお正月を楽しいと思わない」ようだと言われておりますが、これは都会の子供達のはなしで、鹿部の子供達にはそのようなことがないように思います。でも子供達が本当に楽しい生活を送るためには（大人が仲間入りする

員の人達により昼夜をとわず村内の巡回をすることになっております。

次のことがらを重点に指導しますので村民の皆さんも、心にとめて子供達に注意を与えてくださるよう、ご協力、ご指導をおねがいいたします。

- と。
- ③特に双方の親の許可のない外泊はさせない、しないこと。
- Ⅲ危険な場所での遊び
- ①氷の上や、ガケなど危険なところではあそばさないこと。
- ②ソリやスキーは障害物に気をつけ、登り降りの通路をきめるこ

## 児童生徒の冬休み中の生活

\*\*\*両親と地域の皆さんへお願い\*\*\*

ことが必要ですが、それ以上に）子供達の行動に関心をもって見守り、共に考える、そして正しい環境作りの3つが必要です。

特に冬期間は家の中に引きこもりがちになりますので、いかに楽しく過すかを家族、地域ぐるみで考え、クリスマスやお正月を含んだ、この冬休を本当に楽しく有意義に過ごさせたいものです。

そのために鹿部村補導委員会ではまちがった行動のないよう、委

### 注意事項

#### I 交通安全について

- ①道路で遊ばない。（特にミニスキーやスケートにのらない）
- ②雪路で自転車にのらない。（小学生は全面禁止）

#### II 外出について

- ①村外への外出は、成人同伴を原則とし服装を整えること（中学生は身分証明書を必ず持参すること）
- ②村内でも家の人に行き先を伝え夜はあまりおそくならないこ

と。

#### IV お金の使い方

- ①小遣いのむだづかいをしない。
- ②飲食店の出入りは成人同伴であること。

#### V 仕事の手伝いと勉強について

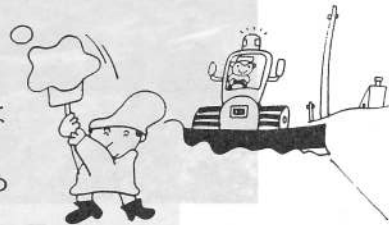
- ①スケツの時期なので手伝いと勉強の時間をきめておく。

#### 親と地域の皆さんへ

放任主義は無軌道な生活を送らせる結果となります。他人に迷惑をかけることのない秩序ある生活を送らせるようにしてください。

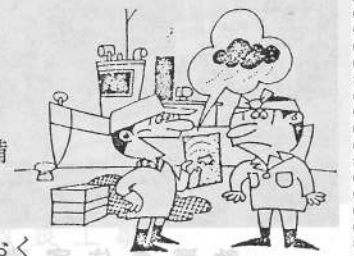
### 道路除雪作業に協力を

- 路上駐車はやめましょう
- 路上に商品・器物を放置しないように
- 道路でのスキー、ソリ遊びはやめましょう
- 道幅の狭い公営住宅内道路には絶対に駐車しないこと。



### 海難事故をなくしよう

- 気象情報に注意する
- 漁船の点検、救命器具の整備を十分に
- 通信、操船技術を習得しておく



## 還付を受けるための

### 申告は早めに

昭和49年分の所得税の確定申告と納税は2月16日から3月15日までです。

しかし、税金の還付を受けるための申告は2月16日より前でも受け付けています。

早く申告をすれば税金の還付も早く受けられますので、なるべく早めにおススメ下さい。

そこで、確定申告をすれば税金がもどる人について説明いたします。

◇源泉徴収された税金や予定納税をした税金が納めすぎになっている人は確定申告をして税金の還付を受けてください。

特に次のような人は、税金が納めすぎになっていないかどうかを確認してください。

1. 49年中の所得が少ない人で利子や配当などの収入がある人。

1. サラリーマンで、雑損控除や医療費控除、住宅取得控除などを受けることができる人。

1. サラリーマンで、年の中途で退職し、その後、就職しなかったため年末調整を受けなかった人。

1. 予定納税をしている人で、災害を受けたり営業不振だったりして所得が著しく減り、確定申告

の必要がなくなった人。

「確定申告に必要な書類や申告のしかたなどわからないことは役場税務課（電話2111番内線51番）におたずねください。

### 「公給領収証を受けとって下さい」

みなさんが、バー、キャバレー、料理店、飲食店などで飲食したり、旅館に宿泊したときなどに、すすんで公給領収証を受取ることは、みなさんの支払われた料理飲食税が正しく納められ、住みよい北海道づくりにつながっていくものです。

料金をお支払いのとき、必ず「公給領収証」を受取ってください。

料理飲食等消費税は飲食や宿泊をした料金に対し、10%かかりますがつぎの場合は免税になります。

(1) 飲食店や喫茶店、または、旅館の日帰り利用などで1人1回の料金が1,200円以下の場合。但し遊興を伴う場合は除かれます。

(2) デパートなどの食堂のように、さきに食券を求めて飲食する場

所は一品の価格が600円以下の場合。

(3) 宿泊の料金が一人一泊2,400円以下の場合

### 自動車公害(排出ガス)を追放しよう

#### 排出ガス減少装置の

#### 取り付けは早めに

昭和50年1月及び昭和50年4月より、ガソリン又はLPGを燃料とする自動車に指定の排出ガス減少装置の装着が義務づけられた事はすでにご存知のことと思いますが、まだ相当数の車が未処置のまま運行している状況です。

規制が開始される1月や4月においてかなりの混雑が予想されますので減少装置のとりつけは早めにされるようお知らせします。

詳しいことは最寄りの自動車販売店や自動車整備工場でおたずね下さい。



こうほうしかべ

## ◇ わたくしたちと国民年金 ◇

国民年金制度は、お年寄りになつたり、一家の働き手であるご主人を亡くされ母子世帯となったときに、一定の年金を支給することによって所得の保障をするという制度です。

国民年金は、満20才以上60才未満の方で農業、漁業に従事している人や、商店主など自営業の方を加入対象とする制度で、厚生年金や共済組合、船員保険などに加入していない方はすべて国民年金に加入しなければならぬことになっております。また勤め人の奥さんや、他の年金制度の受給者の奥さんは希望により加入することができます。

国民年金に加入すると1ヶ月1,100円(50年1月より)の保険料を60才になるまで納めなければなりません。

将来より高い年金を受給しようとお考えの方は、1ヶ月400円上積して保険料を納める附加年金制度に加入ができます。

年金額は、消費者物価の変動に応じて、自動的に改定(スライド)されることになっておりますので、将来年金額の価値が減価して生活に役立たないというような心配はありません。

国民年金のことで詳しくお知りになりたい方は、役場の国民年金係にお尋ね下さい。

(TEL211 内線52)



## 民生児童委員改選さる!!

本年12月1日より次の方々が民生児童委員として委嘱されましたのでお知らせいたします。

尚11月30日で退任されました宇野高平氏には永い間住民福祉向上に尽された功績に対し深く感謝申し上げます。

担当民生委員名	担当区域
原田 政雄	大岩全域
熊川 ユキ子	9区~4区
天満 武夫	(国道上下) 築港~清水広舞方
小田 ナミエ	(国道上下) 坂本徳次方~鹿部川
小古 敏男	鹿部川~野口岩蔵方
松川 政太郎	(国道上下) 和野宇佐雄方~大沼道路
岩崎 光江	(国道上下) 加藤竹蔵方~折戸川
高本 吉松	折戸川~本別川
田 秀雄	本別川~出来淵

# ◇ 飲酒運転！それは走る凶器です

年末、年始は忘年会や新年会などで、酒をのむ機会が多くなります。酒を飲んで運転していけないことは、誰でも知っているのですが、なかなか守られていないのが実情です。

「俺は酔っていない」と運転したり「少くらはは大丈夫」と酒をすすめることが悲惨な事故を生み、とりかえしのつかない結果になっているのです。

交通事故から“尊い人命”を守るために一人一人が次のことをしっかり守り実行して村内から飲酒運転者と事故を絶滅しましょう。

## ◇ 地域での実行

○酒のでのる会合や催しものには、車を運転して行かないようにしましょう。

- 車で会合に出席した人には酒をすすめないよう、飲ませないようお互い注意しましょう。
- 町内会などで「酒を飲んだら絶対に車を運転しない、させない」ことを申し合せましょう。
- 飲食店などでは、車を運転して来た人に酒を出さないようにしましょう。

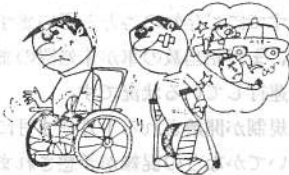
## ◇ 職場での実行

- 社用公用の運転だけでなく、マイカーの運転にも飲酒運転の禁止を徹底しましょう。
- 飲酒運転をふせぐために労務管理、車輛管理を厳重にしましょう。
- 飲酒運転は、死亡事故、ひき逃げ事故など大きな事故の原因になることを、よく認識させま

よう。

## ◇ 家庭での実行

- 酒を飲んだ家族には、絶対に車を運転させないこと。
  - 車で来たお客には、酒はださない。飲ませないこと。
  - 家族が酒のでのる会合にできるときは車で行かせないこと。
- 今年の9月末までに、交通事故で亡くなった方は363人ですがこの飲酒運転によって40人が死亡しています。「飲んだら乗るな、乗るなら飲むな」



《お知らせ》

(ゴミは1月10日)  
し尿は1月11日)

から収集をはじめます。

新年のゴミとし尿の収集は上記の日より行います。正月中のゴミは皆さんで処理するか、10日まできちんと保管しておいて下さい。

## 人事異動

- ▷総務課勤務 田名部 節子  
を命ずる。(税務課)
- ▷民生課勤務 野田 千枝子  
を命ずる。(総務課)  
(49.11.15日付)
- 依願退職 高橋 佳子  
(民生課)  
(49.11.30日付)

## 道夫と一家



## 善意の寄附ありがとうございました

### ▷ 鹿部地区労と商工会商業部会より

鹿部地区労働協議会(加盟組合・函館バス・役場・郵便局・小中学校・国鉄・栽培センター・開発局・議長中根金太郎氏)は結成以来、毎年歳末助け合い運動を実施し、村内のめぐまれない人達にすこしでも明るいお正月を迎えてもらおうと12月25日組合員のみなさんの暖い善意が村長に手渡され

ました。同地区労の歳末助け合い運動は16年間連続しておこなわれております。地区労組合員の皆さんに心より感謝申し上げます。又鹿部商工会商業部会(部会長高橋正次氏)より村内のめぐまれない人へあげて下さいと、部会員皆さん方から集められました善意の寄附が12月22日村長に手渡され

ました。商工会部会員の皆さんに心から感謝申し上げます。村では皆さんより頂きました善意の寄附を早速、村内のめぐまれない人と、3ヶ月以上の長期入院者に送らせていただきました。紙面をかりてお礼と報告をいたします。

### ▷ 小学校児童会の皆さんありがとう

12月24日小学校児童会の方々役場を訪れ、共同募金会鹿部支会に対し、歳末助け合い募金を手渡されました。これはめぐまれない人達のために役立ててくださいと、小学校の児童が自分の小遣いを出し合って寄附されたものです。鹿部小学校の児童の皆さんの暖い心に感謝申し上げます。

## 村の人口

(49.11.30日現在)

男	2,426人
女	2,497人
計	4,923人
世帯数	1,127世帯